

# 福井大学嶺南地域共創センター×教育学部「学校体験学習」 知の創造 in ちえなみき

## 「知の創造」活動実践中

ちえなみきで「知の創造」活動をする6チームのうち、12月は3チームが、敦賀市知育・啓発施設「ちえなみき」で、歌や探検を織り込んだ本に親しむ企画を実施しました。今号では、イベントの様子をご紹介します。

### チームC 「歌って描いて 広がる絵本」

12月2日(土)、チームCは、歌や手遊びをしながら絵本に親しむイベント「歌って描いて 広がる絵本」を開催しました。第1部では「わらべうたであそびましょ！」(編・絵;さいとうしのぶ、のら書房)の絵本を使い、だるまさんころんだ、いっぽんぱし等のわらべうたとともに踊りを楽しみました。第2部は、絵本「アヒルかも！ウサギかも！」(作;エイミー・C・ローゼンタール&トム・リヒテンヘルド、訳せきねみつひろ、光文社を

を使い、絵本を手作りました。宇野友絵さん(3年)は「絵本から芸術、芸術から絵本に触れる機会を作りたい」との思いを込めたと云います。イベントを終え「子どもの率直な反応が体験できた」(久保葵さん・3年)、「リアルな反応は貴重」(佐々木湖雪さん・3年)、「子どもの成長段階を考える必要を感じた」(高山祐里さん・3年)と述べています。なお、第1部ではOTTA内「こころん」にてキーボードをお借りしました。厚く御礼申し上げます。



第1部 「わらべうたであそぼう」の様子



イベントチラシ



第2部 「何の形に見えるかな？」の様子

### チームA

#### 「ブックアドベンチャー 手がかりをもとに本を探しだそう」

12月3日(日)、チームAは、3つのヒントをもとに、ちえなみき内で目当ての本を探し出す、「ブックアドベンチャー」を開催しました。第1部と第2部の2部構成で行い、合わせて23名の小学生がご参加下さいました。

本が好きな子どもだけではなく、普段、本に親しみのない子どもこそが本を身近に感じられるような要素やルールを決め、何度もヒント作りを繰り返しました。参加した小学生は「ブ

ックアドベンチャールールブック」を手

に真剣な表情で本を探していました。探し当てた本を開き、新たな本との出会いを喜ぶ参加者に「本の細かいところまで見てくれてよかった」(小池優菜さん・3年)「子供たちの発想、視野の豊さに驚いた」(谷紘音さん・3年)、「気づきや関心の強さを感じた」(宮下聖十郎さん・3年)と感想を述べています。



本を探している参加小学生



ルールブック



イベントチラシ

### チームB

#### 「敦賀のみりよく体験」

チームBは、敦賀のみりよくを小学生とともに発見し、そのみりよくを3月16日の北陸新幹線の開業に合わせて配布する「親子向けの観光リーフレット」に活用する企画を進めています。

全3回で実施し、12月3日(日)はその第1弾として、昆布専門店「おぼろや」を参加者と視察しました。12月17日(日)の前半は「中道源蔵茶舗」で日本茶の試飲や、お茶の淹れ方を学び、後半は、敦賀駅前立体駐車場から敦賀駅新社屋を見学します。1月20日(土)は敦賀のみりよくを語る会を開催します。今後も、ご期待下さい。



イベントチラシ

【編集・発行】 嘉瀬井恵子(福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センター)

【住所】福井県敦賀市金輪町1-3-33 福井大学附属国際原子力工学研究所内

福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センター 0770-48-0964

本取組は福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センターの嶺南地域における課題解決事業・プロジェクトに対する支援、および、敦賀市大学研究等支援事業補助金による支援(ともに研究代表:嘉瀬井恵子)を受けて実施している。